

<材料化学システム工学討論会 2023> 報告書

幹事

伊與木健太(東京大学)(文責)

杉目恒志(近畿大学)

引間悠太(京都大学)

2023年9月28, 29日に同志社大学 東京オフィスにて材料化学システム工学討論会 2023が開催された。詳細は下記の通りである。

講演者・ 講演題目	～9月28日(木)～ 13:10～14:40 【依頼講演】「マイクロフロー空間を活用した非平衡構造を有する高分子微粒子の創出」 岡山大学(正) 渡邊貴一 氏 14:45～16:15 【依頼講演】「温度応答性高分子の機能性材料への展開」 秋田大学(正) 中村彩乃 氏 16:25～17:05 【学生講演】「核生成経路の理解に基づく合理的な粒子合成戦略の確立」 京都大学(学) 飯田裕也 氏 17:05～17:45 【学生講演】「後処理によるゼオライトのSi/Al比及び欠陥制御による水熱耐久性向上」 東京大学(学) 吉岡達史 氏
	～9月29日(金)～ 9:00～10:30 【依頼講演】「Flexible MOFを活用した吸着分離プロセスの検討」 京都大学(正) 平出翔太郎 氏 10:35～12:05 【依頼講演】「ヒアルロン酸結合タンパクを基盤とした医用材料開発」 東京大学(正) 大川 将志 氏
会場	同志社大学東京オフィス 〒104-0031 東京都中央区京橋2丁目7-番19号 京橋イーストビル 3階
聴講者数	20名(産2名, 国研1名, 学17名)

(次のページに続く)

【集合写真】



【備考】

2023年度は4年ぶりにオンサイト開催が可能となり、2日間で一般講演者4名、学生講演者2名という、従来の日程・ボリュームにて実施された。参加者は20名となり、コロナ前と変わらない盛会となった。本討論会の特徴である討議は、対面開催により一層活発化され、講演者からも深い議論ができた大変好評であった。懇親会も盛り上がり、さらなる意見交換がなされていた。

2024年度の主幹事は近畿大学の杉目恒志氏、副幹事は東京工業大学の菅原勇貴氏である。

以上